

春日井市

観光による にぎわい創出基本計画

ひとが創る。ひとが集まる。
春日井でわくわくをもっと。

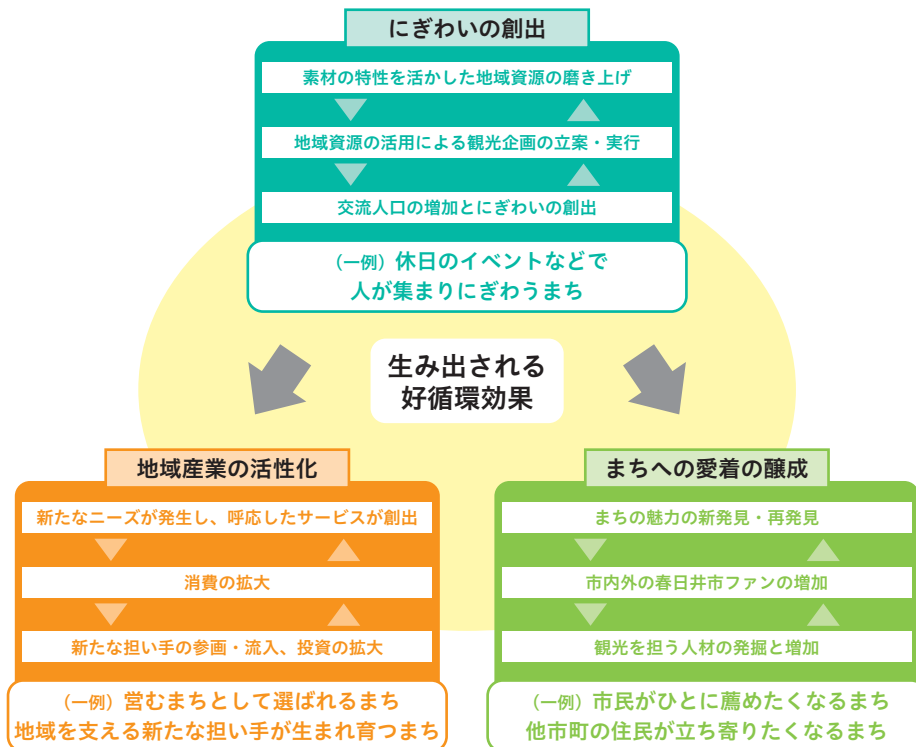
【概要版】



計画策定の目的

本計画は、「観光」の力によりまちの魅力を高めるとともに、人的、経済的な交流を活性化させ、さらなるにぎわいを創出するため、本市における「観光」の考え方や方向性、具体的な取組を示しています。本市の特長である「暮らしやすさ」に「観光」という新たな切り口を加えることで、将来にわたり持続可能な地域社会を形成する一助となることを期待するものです。

期待する効果のイメージ



観光を取り巻く現状

ライフスタイルや価値観の多様化が進み、人々の消費スタイルは「モノ消費」から「コト消費」へと変化し、その時その場所でしか味わうことができない「トキ消費」に価値を見出しています。さらには、「個人旅行」、「マイクロツーリズム」、「観光による地域づくり」、「SDGs」など、観光を取り巻くキーワードは多岐に渡ります。

観光を取り巻く現状



体系図

本市における基本構想の体系図は次のとおりです。

目的

「観光」の力によりまちの魅力を高め、まちに人的、経済的な交流を生み出し、にぎわいを創出する

基本方針

「余暇」や「趣味」をテーマとして、春日井だからこそ体感できる、充実した「コト（体験）」や「トキ（時間）」の提供

重点テーマ

もてなす

来訪者などを受け入れる環境整備

- ・地域資源の磨き上げ
- ・人材の育成

伝わる

魅力が伝わる情報を市内外に発信

- ・情報の発信
- ・情報の浸透と反響

つながる

観光推進体制の構築

- ・産学官・公民連携
- ・都市間交流

基本構想

主な地域資源（例）

公園

大規模公園でのイベント参加・憩い

- ・落合公園
- ・朝宮公園
- ・あい農パーク春日井

東部丘陵

東部丘陵の自然を活かした自然鑑賞・ウォーキング

- ・春日井三山
- ・東海自然歩道
- ・愛岐トンネル群 等

書・サボテン

独自の地域産業・地域文化である「書」「サボテン」の体験

独自の地域産業・地域文化である「書」「サボテン」の体験

施策、取組例



本市がめざす観光のあり方

春日井の「観光」＝余暇や趣味を楽しむ「コト（体験）」と「トキ（時間）」

観光を推進するにあたっての基本方針

【基本方針】

「余暇」や「趣味」をテーマとして、春日井だからこそ体感できる、
充実した「コト（体験）」や「トキ（時間）」の提供

- 特徴① 観光地ではない春日井でできること
⇒ 暮らしやすさの価値を観光の価値に活用
- 特徴② 市民も観光の対象に

重点テーマ

(1) 重点テーマ1 「もてなす」

◇地域資源の磨き上げ

地域資源そのものとともに、地域資源を活用した「コト」や「トキ」の磨き上げを行います。

○地域資源の磨き上げ

今ある地域資源の魅力創出に向けた磨き上げ、新たな地域資源の発掘

○地域資源を活用した

「コト」や「トキ」の磨き上げ

体験プログラムや関連イベントの開催、観光商品化

◇もてなす「ひと」の育成

観光の担い手となる、もてなす「ひと」を育成します。

○意識の醸成

教育や学習を通じたイメージの共有と参加促進

○人材の育成

来訪者を受け入れる担い手として、市民をはじめとした観光人材の育成

(2) 重点テーマ2 「伝わる」

○情報の発信

本市の「観光」の魅力が、市民に伝わる・市外に伝わる情報の発信

○情報の浸透と反響

情報の受け手である市民や市外からの来訪者が、体感や体験を拡散することによる情報の浸透と反響の促進

(3) 重点テーマ3 「つながる」

○人がつながる

産学官連携や公民連携、担い手と観光客の交流

○資源がつながる

地域資源を組み合わせたイベントや交流学習会等の開催

○まちがつながる

地域資源をテーマとした都市間交流隣接都市間における観光連携、交流活動の展開

地域資源

活用の実現性が高い地域資源は次のとおりです。

活用の実現性が高い地域資源、市内マップ

主たる地域資源	対象とした理由
公園（落合公園、朝宮公園、あい農パーク春日井等）	暮らしやすさの象徴として市民に愛され、憩いの場としての満足度も高く評価されている。
東部丘陵（春日井三山、東海自然歩道、愛岐トンネル群等）	都市近郊にあって四季を通して自然を楽しむことができ、現在の観光ニーズにも合致している。 「春日井三山」…弥勒山、道樹山、大谷山
書・サボテン	独自の地域資源として一定の認知を得ており、活用の可能性が期待できる。 「書」…平安時代の三跡の一人、小野道風の生誕伝承地として知られ、書道が盛んな土地柄である。 「サボテン」…全国でも珍しい「種から育てる実生栽培」が盛んで、日本有数のサボテン産地である。



アクションプラン一覧

(1) 「もてなす」の施策と取組例の一覧

施策	取組例
①「公園」を活用した魅力創出	<ul style="list-style-type: none"> ・民間活力の活用による飲食や物販、レクリエーションなどの機能の検討 ・誰もが利用しやすい公園の整備（バリアフリー対応、トイレ環境の充実、植栽の整備、遊具の更新等） ・落合公園などの大規模な公園でのイベントの開催 ・朝宮公園や総合体育館などでの全国的なスポーツ競技の開催
②「春日井三山」を拠点とした魅力創出	<ul style="list-style-type: none"> ・登山（トレッキング・ハイキング）コースの整備（登山道の整備、案内板の設置等） ・春日井三山の受入環境の充実（登山者用駐車場や休憩所の整備の検討等） ・春日井三山トレッキング大会等のイベントの開催 ・春日井三山の新たな魅力発見ツアーの開催（四季の魅力の発見等） ・宿泊施設と連携したツアーの造成（市内周遊促進）
③「愛岐トンネル群」を拠点とした魅力創出	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント時の受入環境の整備（トイレ、案内板の設置等） ・愛岐トンネル群の施設の整備（歩道、休憩所等） ・愛岐トンネル群での定期的なイベントの開催
④「サボテン」を活用した魅力創出	<ul style="list-style-type: none"> ・サボテン関連施設の充実（サボテン展示、サボテン生産（ハウス、畑）、サボテンが見られる場所等） ・春日井サボテンの周遊促進（見る、食べるなどのジャンルで様々な場所を周遊） ・情報発信の強化や魅力向上に関する事業の支援 ・食用サボテンを活用した新グルメや土産物の開発支援 ・カルチャースクールでの「春日井サボテン講座」の開催 ・春日井まつりや春日井市民納涼まつりでのサボテンのPR ・サボテンを活用した着地型観光商品の造成 ・大規模なサボテン品評会の実施
⑤「書」を活用した魅力創出	<ul style="list-style-type: none"> ・「道風展」などの全国大会の開催 ・書道体験イベントの開催 ・商業施設などで書道パフォーマンスを開催するなど、「書のまち」の魅力を生み出すイベントの開催 ・道風記念館による情報発信の強化 ・道風記念館を活用した着地型観光商品の造成 ・「書」に関する大会や展覧会等の誘致
⑥人材の発掘・育成	<ul style="list-style-type: none"> ・観光おもてなし講座の開催 ・「春日井にぎわいづくり隊」の結成 ・ボランティアガイドの募集と育成（春日井三山、愛岐トンネル群、歴史文化ガイド等） ・春日井観光ガイドタクシードライバーの人材育成
⑦魅力を創出するツアーの造成やイベントの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・市民向け魅力再発見ツアーの開催（体験プログラム等の充実） ・デジタルマーケティングを活用したツアーの造成（ウェブサイトやSNS等からのマーケティングを基にしたツアーの造成） ・宿泊施設と連携したツアーの造成 ・駅施設を活用したイベントの開催 ・公共施設を活用したイベントの開催 ・寺社、仏閣等を活用したイベントの開催
⑧テーマ別ツーリズムの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活かしたテーマ別ツーリズムの推進（スポーツ、グリーン（自然、農園等）、産業（企業）、音楽、歴史文化、まちづくり、ペット等の活用）



(2) 「伝わる」の施策と取組例の一覧

施策	取組例
① SNSを活用した魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNSによる観光スポットやイベントの定期的な情報発信 ・ YouTubeを活用した動画による情報の発信
② 観光パンフレット等の作製・配布	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内周遊マップの作製 ・ 東海自然歩道マップの改訂（ウォーキングコースや見どころの追加等） ・ サボテンPRパンフレットの作製
③ PRコンテンツを活用した魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光情報ウェブサイトの充実 ・ 市民団体を集約した情報ウェブサイトの充実 ・ 東部丘陵の情報発信（四季折々の登山コースや周遊コース等のPR） ・ 「春日井サボテン」ウェブサイトを活用した情報発信 ・ 保育園や小学校でのサボテン絵本等のPRコンテンツの活用 ・ 観光PR動画の作製 ・ メディアによる情報発信（新聞やテレビ、映画等）
④ 市民が主体となった情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ フォトコンテストの開催（山の魅力、サボテン、公園、愛岐トンネル群等） ・ サボテンのレシピコンテストの開催

(3) 「つながる」の施策と取組例の一覧

施策	取組例
① 推進体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光推進体制の組織づくり ・ 市観光コンベンション協会のDMO[※]化の検討 ・ 中部大学との連携や学生の活用
② 人がつながる	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベント開催時の市内飲食店、物販店、宿泊施設等との連携体制の検討 ・ サボテン生産の担い手との連携 ・ 鉄道事業者と連携したイベントの開催
③ 資源がつながる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内の公園間で連携したイベントの開催（ウォークラリー、ノルディックウォーキング、公園や歴史文化等の連携イベント等） ・ 公園等でのキッチンカーの出店 ・ 東部丘陵エリアの資源間の連携（都市緑化植物園、あい農パーク春日井等）
④ まちがつながる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣都市間周遊マップの作製 ・ 公園や歴史、文化等を活用した学習観光（遠足、総合学習等）の誘致 ・ 近隣都市と連携した愛岐トンネル群の魅力向上 ・ 近隣都市と連携したトレッキングツアーの造成 ・ 「書」での他都市との交流 ・ 県営名古屋空港発着路線の就航先都市との連携
⑤ にぎわい創出支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間事業者や民間団体等のにぎわい創出に関する事業への支援制度の検討

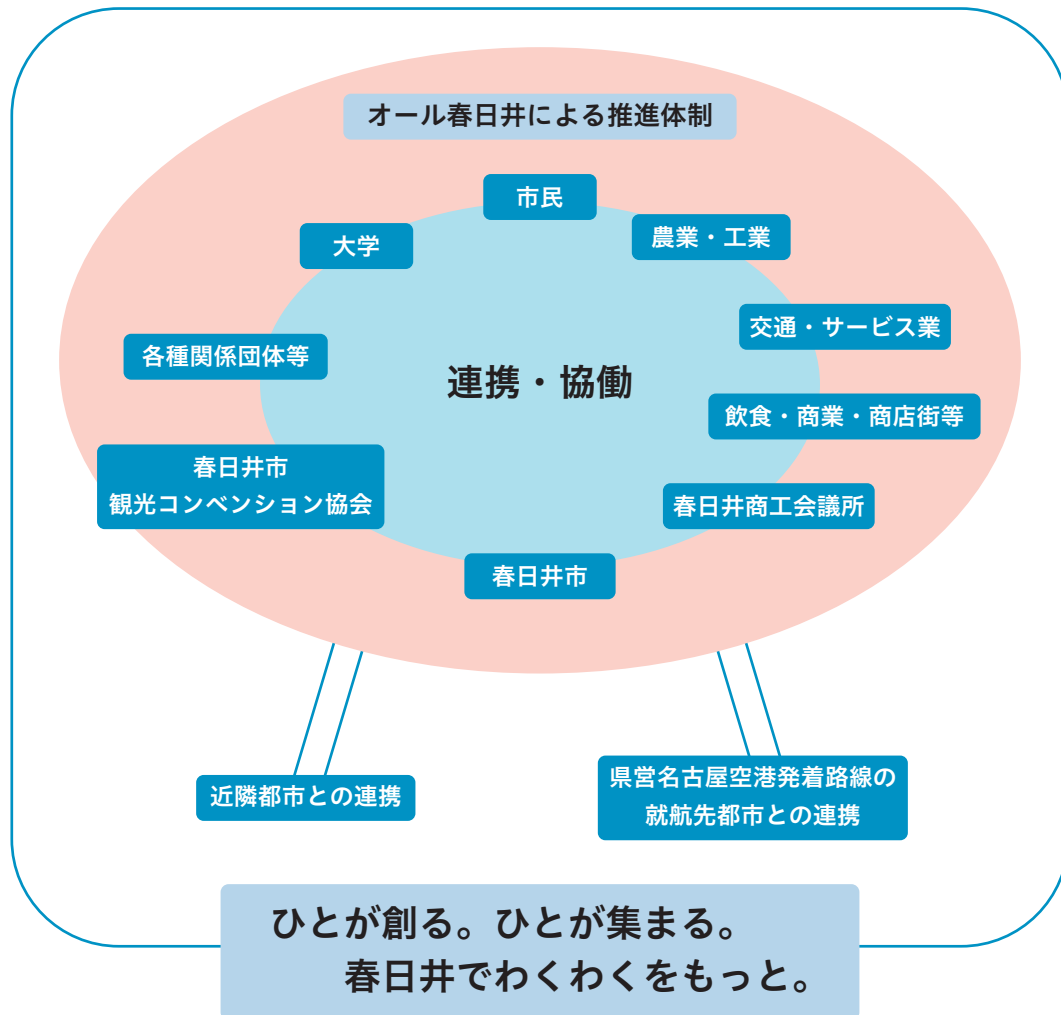
※ DMO…観光地域づくり法人。観光地経営を担う組織のこと。



計画の推進体制

本計画の推進にあたっては、春日井市や春日井市観光コンベンション協会、民間事業者、市民、市民団体などが一体となって連携や協働を図り、市全体のにぎわいを創出する「オール春日井」の体制を構築し、さらなる連携の強化を図ります。

計画の推進体制



春日井市観光によるにぎわい創出基本計画 【概要版】

2022年（令和4年）12月

発行 春日井市

編集 産業部経済振興課

〒486-8686 春日井市鳥居松町5丁目44番地

電話 (0568) 81-5111 (代表)

URL <http://www.city.kasugai.lg.jp/>



ユニバーサルデザイン（UD）の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。